

認定権者記載欄

様式第5-(イ)-⑥

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イ-⑥)

令和 年 月 日

さぬき市長 殿

申請者
住 所
氏 名

(注2)

私は、表に記載する業を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症に起因して、下記のとおり、
が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

(表)

※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。当該指定業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の太枠に記載。

売上高等

(1)前年の企業全体の売上高等に対する、上記の表に記載した指定業種(以下同じ。)に属する事業の売上高等の減少額の割合

(イ) 最近1か月間の売上高等

$$\frac{B-A}{C} \times 100 \quad \text{割合} \quad \%$$

A: 申込時点における最近1か月間の指定業種に属する事業の売上高等 _____ 円

B: Aの期間に対応する前年の1か月間の指定業種に属する事業の売上高等 _____ 円

C: Aの期間に対応する前年の1か月間の全体の売上高等 _____ 円

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{(B+E) - (A+D)}{C+F} \times 100 \quad \text{割合} \quad \%$$

D: Aの期間後2か月間の指定業種に属する事業の見込み売上高等 _____ 円

E: Dの期間に対応する前年の2か月間の指定業種に属する事業の売上高等 _____ 円

F: Dの期間に対応する前年の2か月間の全体の売上高等 _____ 円

(2)企業全体の売上高等の減少率

(イ) 最近1か月間の売上高等

$$\frac{C-G}{C} \times 100 \quad \text{減少率} \quad \%$$

G: Aの期間に対応する全体の売上高等 _____ 円

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{(C+F) - (G+H)}{C+F} \times 100 \quad \text{減少率} \quad \%$$

H: Gの期間後2か月間の全体の見込み売上高等 _____ 円

(注1) 本様式は、指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えていることによつて、申請者全体の売上高等が認定基準を満たす場合に使用する。

(注2) 「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

(留意事項)

① 本認定とは別に、金融機関及び香川県信用保証協会による金融上の審査があります。

② さぬき市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は香川県信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

令和 年 第 号
令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

さぬき市長 大山茂樹

売上高状況表(5号(イ)⑥)

1 売上高が減少している指定業種

※ 指定業種における産業分類番号は、日本標準産業分類(平成25年10月改定)の細分類にて判断すること
 ※ 本様式は、指定業種の売上高等の減少が全体の売上高に相当程度影響する場合

単位:円

業 種 別	業種名(日本標準産業分類から)		最近1か月の売上高	左欄期間の昨年売上高	今後2か月(見込み)の売上高	左欄期間の昨年売上高
	細分類番号	細分類業種名				
指定業種(減少分)						
	合計①		A	B	D	E
上記以外						
	合計②					
企業全体(①+②)						

2 最近1か月と今後2か月(見込み)の売上高と前年同期の売上高の状況

単位:円

月	企業全体	
	当年(年)	前年(年)
	G	C
/	今後2か月の見込み売上高	左記期間相当の売上高
合計	H	

←2か月分の合計を記載してください。

さぬき市長 様

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

申請者

住 所

氏 名